

報道関係各位

2025年7月4日

「すべてはこどもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

熊本県熊本市 企業版ふるさと納税の寄付 ～熊本市役所にて贈呈式の開催～

当社グループでは、「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」を経営理念に掲げ、子育て支援事業を推進しております。

この度、当社グループの社会貢献活動として、子どもたちを取り巻く様々な社会問題・課題解決に向け、2025年6月25日(水)、熊本県熊本市(市長:大西一史)へ、「企業版ふるさと納税制度」を活用し、寄付を実施いたしました。その贈呈式が熊本市役所にて開催されましたので、お知らせいたします。

企業版ふるさと納税制度を活用した寄付金に関しては、未来(あす)を担う子どもたちへの様々な子育て支援及び児童の育成に活用いただく予定となっております。



熊本市大西一史市長(左)と当社代表取締役社長坂井徹(右)

熊本市は、九州の中央に位置し、金峰山や阿蘇外輪火山群によってできた丘陵などの山々に囲まれ、市内には白川や緑川が流れるなど、豊かな自然と清らかな水に恵まれたまちとなります。

熊本市では、「こどもが輝き、若者が希望を抱くまち」の実現に向けて、「熊本市こども計画2025」をスタートしました。同計画のもと、「ようこそ赤ちゃんプロジェクト」における保健師等による相談や経済支援をはじめ、子育て応援アプリ「くまっと」による子育てに関する情報発信や予約のサポートなど、妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援するさまざまな取り組みを行っているほか、「熊本市若者・ヤングケアラー支援センター」を設置し、ヤングケアラーに関する相談支援体制の整備、ヤングケアラーの居場所づくりにも取り組んでおります。

当社グループは、同日に、熊本市との間で、「包括連携協定」を締結しております。
今回の寄付が、熊本市の子育て支援及び児童育成の一助となることを祈念しております。

当社グループは、自治体との連携を強化し、子どもたちを取り巻く様々な視点で環境を整備することで、少子化対策や子どもたちの探求心、情操教育の一環になればと考えております。
今後も、自治体と連携を強化し、様々な子育て支援活動を推進してまいります。

■熊本市について■

九州の中央に位置する熊本市(2025年5月1日時点 推定人口 736,290人)は、金峰山や阿蘇外輪火山群によってできた丘陵などの山々に囲まれ、市内には白川や緑川が流れるなど、豊かな自然と清らかな水に恵まれたまちとなります。「熊本市こども計画 2025」をスタートし、すべてのこどもや若者が健やかに成長し、結婚・妊娠・出産などの希望が叶い、子育てに伴う喜びを感じることができるまち、こどもや若者をはじめとした多様な人々の笑顔があふれ、誰もが希望を抱いて暮らすことができるまち、そのような「こどもが輝き、若者が希望を抱くまち」の実現に向けた取り組みを進めています。

市長:大西 一史

詳細はこちら(<https://www.city.kumamoto.jp/>)

■株式会社JPホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援 最大手企業(東証プライム市場・証券コード 2749)です。運営施設数はグループ全体で345施設(2025年4月1日現在)となります。当社グループでは、子育て支援に関する様々な事業を展開しております。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本社経営企画部 広報 IR 課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: jphd_pr@jp-holdings.co.jp /<https://www.jp-holdings.co.jp/>